

周南市水道事業の財政状況

2023年度(令和5年度)



目次

1. 水道事業会計の決算状況	-----	1
2. 経営指標	-----	3
3. 水道事業債の残高状況	-----	5
4. 一般会計繰入金の状況	-----	5
5. 繰出基準について	-----	6

周南市上下水道局 財政課

令和5年度 水道事業の財政状況

1 水道事業会計の決算状況

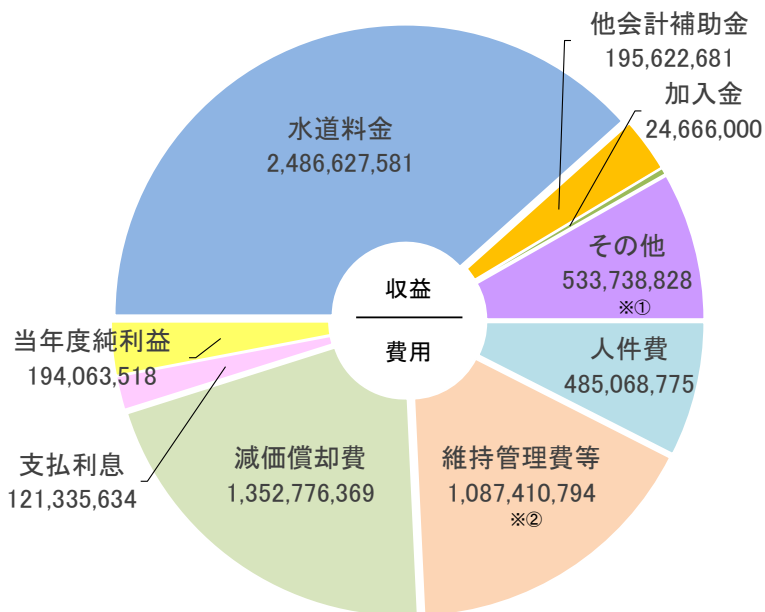
収益的収支については、収入の総額が32億4千1百万円、支出の総額が30億4千7百万円で、当年度純利益が1億9千4百万円となりました。

資本的収支については、収入の総額が9億2百万円、支出の総額が26億5千7百万円で、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は17億5千5百万円となり、その不足額は、過年度損益勘定留保資金等で補っています。

《収益的収支》 事業の経営活動に要するもの

(単位:円 税抜)

科目	令和5年度
水道事業収益	3,240,655,090
水道料金	2,486,627,581
他会計補助金	195,622,681
加入金	24,666,000
雑収益	17,038,365
その他	516,700,463
水道事業費用	3,046,591,572
人件費	485,068,775
動力費	132,575,665
修繕費・材料費	45,506,471
薬品費	40,554,226
支払利息	121,335,634
減価償却費	1,352,776,369
受水費	57,770,627
その他	811,003,805
当年度純利益	194,063,518



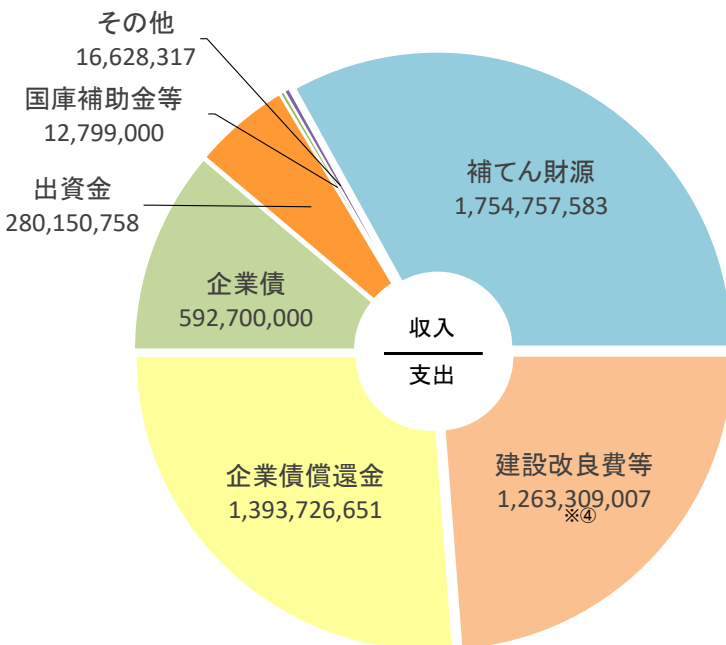
※① その他…雑収益、その他収益

※② 維持管理費等…動力費、修繕費・材料費、薬品費、受水費、その他費用

《資本的収支》 施設の整備に要するもの

(単位:円 税込)

科目	令和5年度
水道事業資本的収入	902,278,075
企業債	592,700,000
出資金	280,150,758
国庫補助金等	12,799,000
負担金	13,457,685
その他	3,170,632
損益勘定留保資金等補てん財源 ※③	1,754,757,583
水道事業資本的支出	2,657,035,658
浄水設備改良費	453,253,839
送配水設備改良費	569,109,497
営業設備	7,505,842
企業債償還金	1,393,726,651
その他	233,439,829



※③ 資本的収入が資本的支出に不足する額を補てんするもの。

※④ 建設改良費等…浄水設備改良費、送配水設備改良費、営業設備、その他支出

＜損益計算書＞（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：円）

1. 営業収益		5. 特別利益	
(1) 給水収益	2,486,627,581	(1) 固定資産売却益	863,165
(2) その他営業収益	115,973,717	(2) 過年度損益修正益	681,800
	2,602,601,298	(3) その他特別利益	494,834
			2,039,799
2. 営業費用		6. 特別損失	
(1) 原水及び浄水費	780,905,730	(1) 災害による損失	1,397,000
(2) 配水及び給水費	178,421,654	(2) 過年度損益修正損	936,582
(3) 業務費	198,740,359	(3) その他特別損失	3,016,022
(4) 総係費	268,638,022		5,349,604
(5) 減価償却費	1,352,776,369		△ 3,309,805
(6) 資産減耗費	51,616,997		
	2,831,099,131		
営業損失		営業損失	
	228,497,833		
3. 営業外収益		当年度純利益	
(1) 受取利息及び配当金	1,932,464		194,063,518
(2) 他会計補助金	195,622,681	前年度繰越利益剰余金	436,626,154
(3) 長期前受金戻入	300,559,716	その他未処分利益剰余金変動額	442,671,870
(4) 加入金	24,666,000	当年度未処分利益剰余金	1,073,361,542
(5) 飲料水供給施設収益	41,453,632		
(6) 協議会収益	54,741,135		
(7) 雑収益	17,038,365		
	636,013,993		
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	121,335,634		
(2) 飲料水供給施設費用	37,802,425		
(3) 協議会費用	50,543,669		
(4) 雑支出	461,109		
	210,142,837		
	425,871,156		
経常利益		経常利益	
	197,373,323		

＜貸借対照表＞（令和6年3月31日現在）

（単位：円）

科目	決算額	科目	決算額
資産	33,341,250,312	負債	16,558,670,356
固定資産	29,610,204,583	固定負債	9,905,018,796
有形固定資産	28,205,783,555	企業債	9,163,765,821
土地	1,496,263,433	退職給付引当金	530,581,173
立木	51,600	修繕引当金	210,671,802
建物	927,326,036	流動負債	1,681,973,078
構築物	22,972,474,634	企業債（1年以内に償還予定）	1,353,129,483
機械及び装置	2,467,896,933	未払金	280,181,723
量水器	97,506,999	賞与引当金	38,460,855
車両運搬具	1,531,146	その他流動負債	10,201,017
工具器具及び備品	22,899,341	繰延収益	4,971,678,482
その他有形固定資産	486,500	長期前受金	12,405,202,559
建設仮勘定	219,346,933	収益化累計額	△ 7,433,524,077
無形固定資産	1,204,421,028	資本	16,782,579,956
施設利用権	421,329,984	資本金	14,691,963,639
ダム使用権	783,091,044	固有資本金	665,599,152
投資その他の資産	200,000,000	出資金	5,520,485,758
投資有価証券	200,000,000	組入資本金	8,505,878,729
流動資産	3,731,045,729	剰余金	2,090,616,317
現金預金	3,207,890,490	資本剰余金	212,190,907
未収金	484,429,512	受贈財産評価額	188,506,065
貸倒引当金	△ 6,670,806	その他資本剰余金	23,684,842
貯蔵品	20,896,533	利益剰余金	1,878,425,410
前払金	24,500,000	減債積立金	390,607,415
		利益積立金	17,760,334
		建設改良積立金	396,696,119
		当年度未処分利益剰余金	1,073,361,542
資産合計	33,341,250,312	負債・資本合計	33,341,250,312

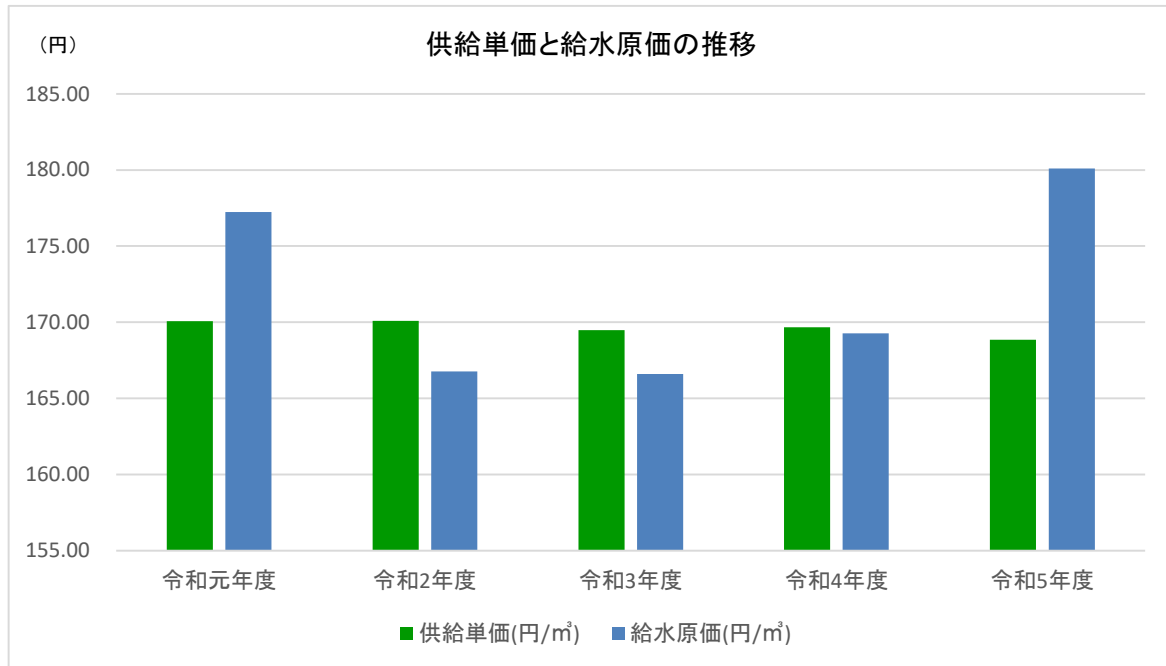
2 経営指標

水道事業は地方公営企業であるため、料金収入での独立採算を原則としています。

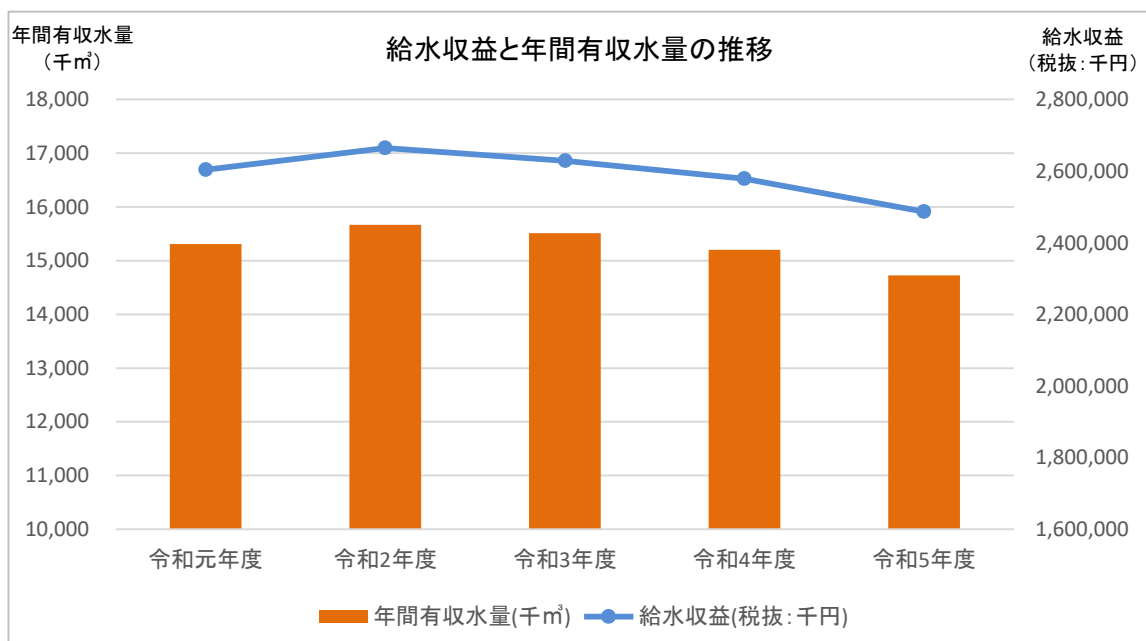
令和5年度の決算では、一般家庭等の使用水量が減少したことによる年間有収水量及び給水収益の減少、並びに薬品費や維持管理費等の増加により供給単価が給水原価を下回っており、この不足額は一般会計繰入金等の給水収益以外の収益で賄われています。

収入の大部分を占める給水収益は、人口の減少、節水型給水機器の普及や節水意識の向上により、今後の増加は見込めない状況となっています。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
供給単価(円/㎥)	170.07	170.09	169.48	169.66	168.85
給水原価(円/㎥)	177.24	166.76	166.61	169.26	180.10



	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年間有収水量(千㎥)	15,311	15,667	15,511	15,201	14,727
給水収益(税抜:千円)	2,603,929	2,664,709	2,628,867	2,579,054	2,486,628



事業の経営状況を、貸借対照表、損益計算書等の財務諸表に基づき分析すると次のようになります。

項目	単位	算式	令和5年度	令和4年度	
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{年間給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	$\frac{2,486,628 \text{ (千円)}}{14,726,698}$	168.85	169.66
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{総費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料売却原価} + \text{飲料水供給施設費用} + \text{協議会費用} + \text{不用品売却原価} + \text{特別損失} + \text{長期前受金戻入})}{\text{年間有収水量}}$	$\frac{2,652,336 \text{ (千円)}}{14,726,698}$	180.10	169.26
料金回収率	%	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	$\frac{168.85 \text{ (円)}}{180.10 \text{ (円)}} \times 100$	93.8	100.2
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	$\frac{3,240,655 \text{ (千円)}}{3,046,592 \text{ (千円)}} \times 100$	106.4	113.3
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	$\frac{3,238,615 \text{ (千円)}}{3,041,242 \text{ (千円)}} \times 100$	106.5	113.4
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	$\frac{3,731,046 \text{ (千円)}}{1,681,973 \text{ (千円)}} \times 100$	221.8	232.5
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{自己資本}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	$\frac{21,754,258 \text{ (千円)}}{33,341,250 \text{ (千円)}} \times 100$	65.2	63.6

- ◆供給単価 … 有収水量1m³当たりの料金収入
- ◆有収水量 … 料金徴収の対象となった水量
- ◆給水原価 … 有収水量1m³当たりどれだけの費用がかかっているかを表す指標
- ◆料金回収率 … 給水に係る費用が、給水収益によってどの程度賄われているかを表す指標
料金回収率が100%を下回っている場合、給水収益以外の収入で賄われていることを意味する。
- ◆総収支比率 … 総費用が、総収益によってどの程度賄われているかを示す指標
比率が高いほど収益性が良いとされる。
- ◆経常収支比率 … 経常費用が、経常収益によってどの程度賄われているかを示す指標
比率が高いほど収益性が良いとされる。
- ◆流動比率 … 短期債務に対応すべき現金預金等の流動資産が十分であることをみる指標
比率が大きいほど支払能力があることを示す。
- ◆自己資本構成比率… 負債・資本合計に対する自己資本(資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益)の割合を示すもので、事業の長期安定性をみる指標
比率が高いほど経営の安定性は大きい。

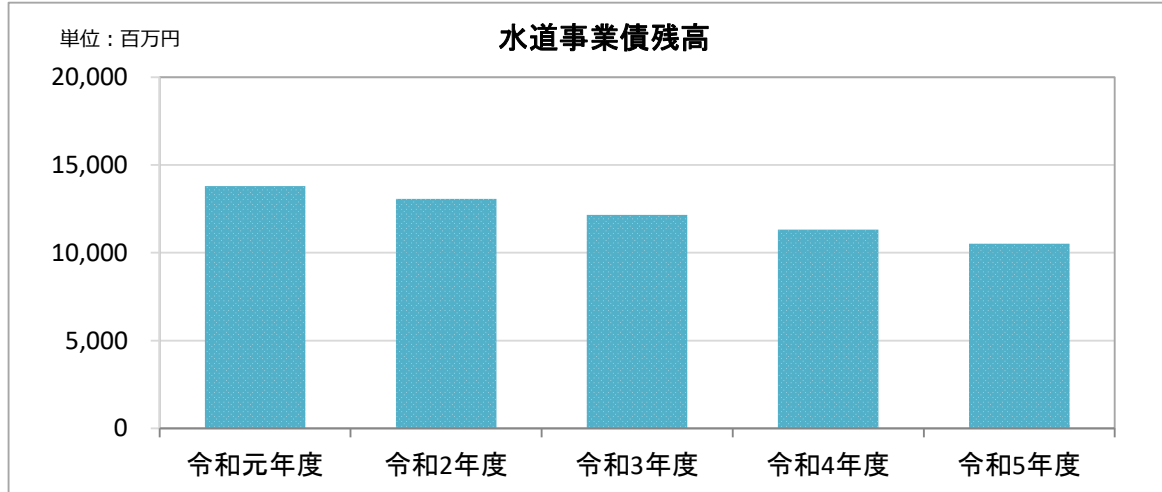
3 水道事業債の残高状況

水道施設の建設には、財源の多くに水道事業債が充てられています。これは、財源を確保するという意味だけでなく、その施設を利用するであろう将来の世代にも費用を負担してもらうという意味も含まれています。

令和5年度は、5億9千3百万円の水道事業債を借り入れており、年度末の残高は、105億1千7百万円となっています。

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
企業債残高	13,799,048	13,071,838	12,152,193	11,317,922	10,516,895



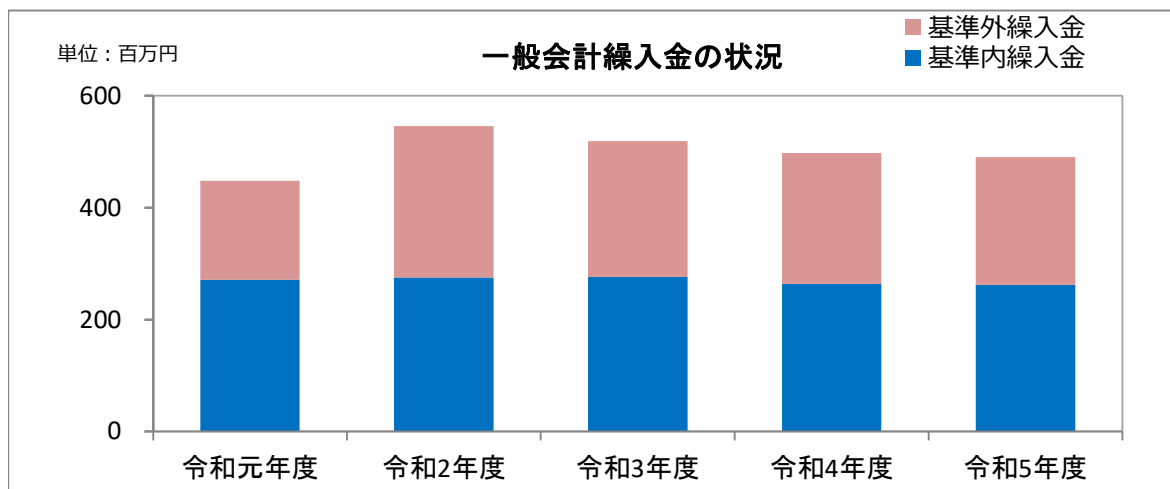
4 一般会計繰入金の状況

水道事業では、一般会計から負担金、補助金、出資金を繰り入れており、これを総称して「一般会計繰入金」といっています。

一般会計繰入金は、消火栓設置費など一般会計で負担すべきとされる「基準内繰入金」と、統合前簡易水道の運営費や水道事業債償還元金への出資の一部などの「基準外繰入金」に分けられます。

(単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
基準内繰入金	271,511	275,316	276,721	263,899	262,367
基準外繰入金	176,720	270,391	242,474	233,751	227,894
合計	448,231	545,707	519,195	497,650	490,261



5 繰出基準について

水道事業は、地方公営企業法に基づき事業運営に必要な経費は、お客様からお支払いいただく水道料金で賄う「独立採算制」で経営されていますが、消火栓の設置に関する経費や統合前簡易水道の建設改良費について発行された水道事業債の元利償還金の一部などについては、一般会計からの繰入れが認められています。

本市での一般会計からの繰入れの主な項目は、次のとおりです。

項目	繰出基準	趣旨
1 消火栓に要する経費	消火栓の設置及び管理に要する経費、消火栓の設置に伴う水道管の増設、口径の増大等に要する経費等に相当する額	公共消防のための消火栓に要する経費その他水道を公共の消防の用に供するために要する経費について一般会計が負担するもの
2 統合水道に係る統合前の簡易水道の建設改良に要する経費	統合水道に係る統合前簡易水道の建設改良費について発行された企業債に係る元利償還金の100分の55	統合水道の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るため、統合前の簡易水道事業に係る建設改良のために発行された企業債の元利償還金の一部について繰出すもの
3 統合水道に係る事業統合後に実施する建設改良費に要する経費	統合水道に係る統合後簡易水道の建設改良費について発行された企業債に係る元利償還金の2分の1	経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るため、事業統合後に実施する建設改良のために発行された企業債の元利償還金の一部について繰り出すもの
4 地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	地方公営企業職員に係る児童手当の給付に要する経費全額等	地方公営企業職員に係る児童手当法に規定する児童手当の給付に要する経費の一部について繰出すもの

周南市水道事業の財政状況

〔2023年度(令和5年度)版〕

2024年(令和6年)11月 発行

編集・発行 周南市上下水道局

〒745-8655
周南市岐山通1丁目1番地 周南市役所本庁舎3階
周南市上下水道局 財政課(水道担当)

TEL(0834)22-8605 FAX(0834)21-7269

E-mail:suido-zai@city.shunan.lg.jp